

国際派日本人養成講座

アバダンの日章旗(下) 出光「日章丸」の帰還

イギリスの圧力をものともせず、イラン石油を持ち帰った出光は、日本国民を奮い立たせた。

「国際派日本人養成講座」(http://www2s.biglobe.ne.jp/~nippon/jogindex.htm)では、毎週、新しいコラムが紹介されています。

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心ももてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読んでいない兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。(ニッケイ新聞編集部)

- 1. 「紀伊国屋文左衛門と」
2. 「広い大道」を行くような「ごく自然な歩み」

昭和28(1953)年4月、アバダンに日本船らしきタンカーが入港したという報道が次々となされ、やがて出光興産の「日章丸」と断定された。佐三はもう隠す必要はないと、記者会見に臨んだ。

「日章丸はアバダンに到着いたしました。イランの国有石油会社から石油を買い付け、目下積荷中です」と佐三が語ると、記者団はどどと湧き、質問が相次いだ。英国に拿捕される心配はないのか、トランプルは生じないのか、佐三は「一つひとつ丁寧に答えたい」。

最後に記者の一人が質問した。「現代の紀伊国屋文左衛門のご感想を聞きたい」。元禄時代、風で江戸への航路が閉ざされてミカンの値段が暴騰していた時に、紀伊国屋文左衛門は嵐をものともせず江戸にミカンを運んで巨利を得た。その故事になぞらえた質問だった。佐三はきつと答えた。

紀伊国屋文左衛門と言われたが、とんでもないことです。思い違いも甚だしいと言ったべきでしょう。諸君は私が「出光のために、これを決行した」と考えられるのでしょうか。会場がしーんとした。



出光佐三、出光興産株式会社ホームページより

- 3. 英霊の御加護か

日章丸は2昼夜と5時間かけて、ガソリンを一杯に積み込んだ。ガソリンの重さで、船底と海底は1

間もなくズシンという音がして、浅瀬に乗り上げ、艦体がぐらついた。やっとな浅瀬を乗り越けると、ディーゼルエンジンを冷却している船底弁に土砂がつまり、シリンドラーの温度が上がった。そのため一時停止して、掃除し、次の瀬を乗り越えた。突撃の機関室で死闘が繰り広げられた。「P.22」

ベルシヤ湾に出ると、英国艦隊のアンテナにかかぬように、一切の発信を断つて、全速力で航行した。インド洋を横切ると、往路で使ったマラッカ海峡では拿捕される可能性が高いので、スマトラとジャワの間のスンダ海峡を通った。

4. 全面対決の始まり

日章丸が東シナ海を航海している頃、英国のロバート駐日公使が外務省を訪れ、厳重な抗議をした。「出光興産の行動はイラン石油に関する英米の法的措置を破るものであり、黙視できない」といよいよ外交問題となってきた。

佐三はA.I社が東京地裁に日章丸に積んできた石油製品の差し押さえを請求してくるだろうと読んで、日章丸は身動きできなくなる。裁判の前に積み荷の陸揚げを完了しなければならぬ。

- 5. 「俯仰天地に愧じない行為を以って」

9日(土)正午、日章丸は川崎港に入ってきた。日章丸、バンザイの音が港に満ちた。新聞記者たちが小舟で押し寄せてくる。新田船長はインタビューもそこそこ、陸揚げ作業を始めた。

6. 「私は出光興産ガンバレ」と叫ばずにはおられない

出光の行った行動は、当時の日本国民を奮い立たせた。ある主婦は次のような手紙を出光に送った。

私は今度貴社のイラン石油買い付けの記事を拝見して、誠に「日本人として感激してしまいました。敗戦以来、男も女もたまたま卑屈としか思われぬほど、余りにも情けない現状に悲憤を感じていました。矢先に、日本にも男らしい社長さんがおられたという事は、大発見で、この方の元に働く方々の幸福がうやまれます。

7. 裁判官と外務省の矜持

裁判はわずか3週間間で決着した。北村裁判官は延内にどよめきが起き、拍手が沸き起こった。A社側は控訴するなど粘ったが、最終的には敗訴をとり下げた。後で分かったことだが、イギリスは敗戦国日本を属国のように思っていたので、裁判には勝たないまでも負けることはないだろうと思っていたのだが、北村裁判官はそういう事を許す人物ではなかった。

外務省は英国のロバート公使を招いて次のような正式回答を渡した。イランからの石油を買い付けた日章丸に対して、また今後の石油買い取りに對して、政府はいかなる措置を取る権限も持っていない、と。

- 8. 「日本はイランの救世主であると思っている」

これはゼロ回答なので、「政府は日英の友好関係を害しないように、今後外貨予算等の運用面で考慮したい」という条件もつけていたが、これはお愛想だろ。実際、この後も出光はイラン石油の輸入を続け、それをもとに石油業界でのシェアを上げていくので、実質的な運用面での「考慮」などしなかったのではないのか。

裁判官も外務省も、「大国民」としての矜持を以て英国に對し、出光の行動を側面から支援したのである。

「参考文献」(1) 水木楊「出光佐三 反骨の言葉 日本人としての誇りを貫いた男の生涯」、PHP文芸新書 平成24年。(2) 北尾吉孝、「出光佐三の日本人にかえれ」、あさ出版、平成25年。

箱根観光施設客2割減

大涌谷の火山活動影響

箱根観光施設客2割減

SBC移民祭り20、21日

上野さんにJラマーリヨ表彰



前列左から南議長、上野さん、松藤会長、後列は金谷、善村、南、三浦、中原5氏

サンベルナルド・ド・カンポ日伯協会連合会（松藤会長）と同市議会議事録第34回日本移民祭りが20、21日にCENFORPE（同教育職員養育センター）で開催されるに当たり、主催者が紹介に来社した。

三浦常務委員は「昨年6千人来場した今年1万人にきてほしい。創価学会の鼓笛隊やバレエ、生長の家の子どもお遊戯、アルモニ

ア学園のコーラスや和太鼓などのアトラクションが増え、バザリスタも30店以上出て充実してきた。いずれは来場者3万人を目指したい」との意気込みを語った。

入場無料。日本食コーナーで、寿司、刺身、秋刀魚定食、お好み焼き、今川焼き、手巻きなども提供されるという。

会場住所（Rua Dom Jaime de Barros Cerqueira, 201）。同連合会の傘下にはSBC日伯文化協会（南盛夫会長）、瑞穂文化協会（藤森忠敏会長）、パウリセア文化協会（金谷善義会長）、ルジ・ラーモス文化協会

（善村和夫会長）の四つがある。18日午後7時半から同市議会で、59年間もリヨ表彰の授与式が行われ、瑞穂村に住む同老人会会長を務める上野美佐子さんへのリヨ表彰の授与式が行われ、瑞穂村に住む同老人会議長も「せひこ来場ください」と呼びかけた。

さんも出席し、受講修了を祝った。式典後は、生徒が準備した軽食が参加者全員に振舞われ、親睦のひと時を持った。

先月25日、サンパウロ日伯援護協会福祉部がパソコン教室の修了式を行った。6クラスの生徒45人が出席し、平塚武男、田辺シルビオ、藤田めぐみ、ミシエリ・ヒンコさん4人のボランティア講師から修了証書を受け取った。

同教室は、2013年に小林パウロ財団とブラジル日本JCI（国際

に非常に残念だった。特派員には、色々な記事を目下書いて送っているのに、本国デスクにはエキセントリックな記事でない、なかなか取り上げてもらえないという

亡霊におびえた自爆とかなえない。私は方向性が逆だと思ふ。ネット時代の今だからこそ、経営は厳しいかもしれないが、世界中に記者を派遣し、住まわせて、そこに住む人々に共感しな

ジル人は何を考え、ブラジルで住むには何が大変で、ビジネスのどこが難しく、日系社会は今日どうなっている、日本企業や駐在員はどう頑張っているか、を生活者視点で知りたいはずだ。

ブラジルおよび南米の記者を書くにあたって、その記者は日系社会に深く入っているか、日系移民の歴史に涙を流したことがあるか、を記者は鋭く感じ取る。

朝日は弱者の味方で権力と戦うのではなく、たのかわか？自分たちがメディアの力を利用した権力に勝つてしまっているのではないのか？

自分たちも含めてメディアは、常に自問していかねばならない。読者が自分の知らない世界の息吹を知り、未来を予見させてくれるメディアにしか未来はない。（奥石信男・株式会社オンタム代表取締役、ニッケイ新聞東京支社長）

東京・サンパウロ・リオ

ビジネスの現場から

日伯コンサル 奮闘日記

私は新聞が大好きだ。かつては、数紙と契約し、毎朝読むのが楽しみであった。そして、朝日新聞（以下朝日）とも、もう長い付き合いがある。

私の頃は、ニュービーズなどのでっかい箱の洗濯洗剤を、ホンダのスーパーカブの後ろに積んで、自分の配達区域を、軽トラで回っていた。

ライバルの読売新聞は、ジャイアントのチケットと、高そうな鍋などをセットにして売り込んでいた。まったく敵わなかった。

新聞の営業だとわかった瞬間にびしょりとドアを閉められたり、こ

た。拡張とは、朝日や日経を購読契約してもらうために、各家庭を営業訪問することである。

私の頃は、ニュービーズなどのでっかい箱の洗濯洗剤を、ホンダのスーパーカブの後ろに積んで、自分の配達区域を、軽トラで回っていた。

ライバルの読売新聞は、ジャイアントのチケットと、高そうな鍋などをセットにして売り込んでいた。まったく敵わなかった。

新聞の営業だとわかった瞬間にびしょりとドアを閉められたり、こ

た。拡張とは、朝日や日経を購読契約してもらうために、各家庭を営業訪問することである。

私の頃は、ニュービーズなどのでっかい箱の洗濯洗剤を、ホンダのスーパーカブの後ろに積んで、自分の配達区域を、軽トラで回っていた。

朝日の南米紙記事誤報に思うメディアの未来

しかし、自分がコンサルタントとして世界中をまわり、実際に見聞きするなかで、新聞の報道が必ずしも、事実を書いていなかったり、ちゃんと取材がされていないことがわかってきた。

今回の「日系人減少」の誤報もその一つである。テレビの視聴率至上主義ほどではないにしても、その国の生活やビジネスの本質の臨場感や

日々の息吹を伝えるのではなく、部数を伸ばすために、読者が飛びつき

自分が配達、販売、広告と長年関わってきた、愛着のある新聞だけ

苦境 南米で日系人口減少

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

悩める邦字新聞

苦境 南米で日系人口減少

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた

朝日新聞が「日系人口減少」の誤報を大きく載せた



パナマを越えて

本間剛夫

(97)

待つほどでもなく二人の若い女性が見え、一人が自分はパナマと名乗り、同伴の女性をタリニアと紹介した。大使館の中には昼食時で誰もいない。私は面接室に二人を招いて向かい合った。パナマ人はドイツ人という流暢なスペイン語を話した。二人ともアルゼンチン生まれのドイツ系だった。

私はエスタニスラウがこの町に来たはずだ、今朝パラグアイに飛んだという。私は単刀直入に「セニョール・ゲバラはどこですか」と質ねた。

パラグアイのグループと首領の活動に賛同して行動を共にしているフランスの少壮哲学者トブレと会って、もう一週間ほどでポリアイに入ります。パラグアイの同志たちはイグアスの瀧の集落で、こちらの運動を待機しています。ペルーの同志も包

チャパコバ付近まで降りて来ている。これで東、南、西かどの包囲網が築かれるわ。問題はブラジル……。政変のたびに農民の社会的地位が高まって、過去五十年間、革命運動がなく、ただインフレがひどいことだけですわ。南米で民度の高さはアルゼンチンに次いでウルグアイ、ブラジルでしょう。とにかくポリアイは大陸のまん中にあるのですから、ここから大改革を示しませんとね……。日本は羨ましいわ。アメリカの力を借りたといえ、完全に農地は解放されたものね。ヨーロッパに比べれば、遅

かった根拠はありますけど……。それから二人がポリアイの国籍をもったのはエスタニスラウの尽力によるものだと思ふ。ポリアイの彼がこの運動の強力な一分子として働くようになった経緯は聞いていない。無邪気な少年時代しか知らない私は理解に苦しんだ。いつかその心の中を訊いて見ようと思つた。

私はこれからも会って話しを聞きたいので頼むという、二人とも私たちが同じだと交互に私の手を握った。会話は十分ほどで終わった。二人を送り出した後、二人で行動を共にするのは危険ではないかと忠告してみたことをいうと、「二人は真剣な眼差しで「解つているわ」と頷いた。

私は遅くなった昼食をホテルで済まして帰り、早速、東京の伊原氏に今までの経過を日記風に書き送った。

私はパナマがいったいどうなる人物がゲバラとパラグアイで行動をともにしているというのが気になったので、夜になるのを待って彼女のアパートに電話した。

「今日、昼、あなたはドブレのことを話したが、彼はどんな人物なのか。ゲバラさんを危険な革命運動家として知った上で交わっているのか。エスタニスラウも一緒なのか」

彼女らにこうして、私の質問は極めて幼稚なかも知れないと思

いながら訊ねた。パラグアイは周囲を警戒している風で、低い声で、時にフランス語と英語を混えて説明してくれた。

「彼はパリ生まれ、高等師範に在学中にキューバを旅行した折、著名なマルクス主義哲学者と会い、それを契機にラテンアメリカ各国を一年間歴訪しています。帰国後、哲学教授の資格をとり、カストロについて論文を書き、六五年からバナナ大学で哲学を講

じ、その後メキシコの左翼系出版社の記者としてペルー、パラグアイとこの国の農村を廻って沢山本を書いているの。私たちが彼を信用してらわ」と電話が切れた。

私はパナマがいったいどうなる人物がゲバラとパラグアイで行動をともにしているというのが気になったので、夜になるのを待って彼女のアパートに電話した。

死亡通知並びに会葬御礼

母 岩崎優子（九十三歳） 儀

去る六月十日前（土曜日）午後四時、サンタクルス病院にて永眠致しました。葬儀は同日午後四時、聖市アラサ墓地にて執り行い、埋葬いたしました。生前ご厚誼を賜りました皆様方に謹んでお知らせ致します。

喪主 長男 岩崎俊一 次男 岩崎秀美 長女 山下リシア玲子 次女 上田 謙一 孫 上田 謙一 孫 上田 謙一

他遺族一同

初七日の法要を左記の通り執り行いますので、知友の皆様にご案内を申し上げます。

【日時】六月十六日（火曜日）午前十一時より午後一時

【場所】浄土真宗本願寺（西本願寺） Ruan Chongpa, 108 - Saude - São Paulo

尚、香典返しの際は略さず、寸志をブラジル日本文化福祉協会（サンパウロ）へお送りさせていただきます。御了承下さいませ。御礼申し上げます。

二〇一五年六月十三日

喪主 長男 岩崎俊一 次男 岩崎秀美 長女 山下リシア玲子 次女 上田 謙一 孫 上田 謙一 孫 上田 謙一

他遺族一同

初七日の法要を左記の通り執り行いますので、知友の皆様にご案内を申し上げます。

【日時】六月十六日（火曜日）午前十一時より午後一時

ガリンペイロ体験記

殺人、強盗当たり前 セーラ・ペラーダの熱く激しい荒くれ男達との実録6年間

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

編集部に販売中 60リアル

死亡通知並びに会葬御礼

母 岩崎優子（九十三歳） 儀

去る六月十日前（土曜日）午後四時、サンタクルス病院にて永眠致しました。葬儀は同日午後四時、聖市アラサ墓地にて執り行い、埋葬いたしました。生前ご厚誼を賜りました皆様方に謹んでお知らせ致します。

喪主 長男 岩崎俊一 次男 岩崎秀美 長女 山下リシア玲子 次女 上田 謙一 孫 上田 謙一 孫 上田 謙一

他遺族一同

初七日の法要を左記の通り執り行いますので、知友の皆様にご案内を申し上げます。

【日時】六月十六日（火曜日）午前十一時より午後一時

【場所】浄土真宗本願寺（西本願寺） Ruan Chongpa, 108 - Saude - São Paulo

尚、香典返しの際は略さず、寸志をブラジル日本文化福祉協会（サンパウロ）へお送りさせていただきます。御了承下さいませ。御礼申し上げます。

二〇一五年六月十三日

喪主 長男 岩崎俊一 次男 岩崎秀美 長女 山下リシア玲子 次女 上田 謙一 孫 上田 謙一 孫 上田 謙一

他遺族一同

初七日の法要を左記の通り執り行いますので、知友の皆様にご案内を申し上げます。

【日時】六月十六日（火曜日）午前十一時より午後一時

納骨仏壇分譲のご案内

この度、新館大鑑閣内に納骨仏壇を新たに設置いたし皆様方に分譲しています。

寸法は32センチx30センチx50センチ（奥行き）です。詳細につきましては曹洞宗佛心寺までお問い合わせ下さい。

曹洞宗両大本山南米別院佛心寺

Rua São Joaquim, 285 - Liberdade - São Paulo - SP

Tel: (11) 3208-4515 / 3208-4345

曹洞宗両大本山南米別院佛心寺

Rua São Joaquim, 285 - Liberdade - São Paulo - SP

Tel: (11) 3208-4515 / 3208-4345

曹洞宗両大本山南米別院佛心寺

Rua São Joaquim, 285 - Liberdade - São Paulo - SP

Tel: (11) 3208-4515 / 3208-4345

曹洞宗両大本山南米別院佛心寺

Rua São Joaquim, 285 - Liberdade - São Paulo - SP

プロポリス専門店

プロポリス有名ブランド各種

ムラサン健康食品

MURA-SAN COMERCIO LTDA.

Rua Galvão Bueno, 364 - Box 03

CEP 01506-000 - Liberdade - São Paulo - SP

Tel/Fax: (11) 3207-4490 - E-mail: murasankenko@uol.com.br

（日本への発送もしておりますので、ご利用下さい）

プロポリス専門店

プロポリス有名ブランド各種

ムラサン健康食品

MURA-SAN COMERCIO LTDA.

Rua Galvão Bueno, 364 - Box 03

CEP 01506-000 - Liberdade - São Paulo - SP

kenko Hirose

健康食品

プロポリス・アガリクス専門店

Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo

Tel: (11) 3271-5608 - Fax: (11) 3271-5716

E-mail: kenkohirose@uol.com.br

プロポリス・アガリクス専門店

Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo

Tel: (11) 3271-5608 - Fax: (11) 3271-5716

E-mail: kenkohirose@uol.com.br

プロポリス・アガリクス専門店

Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo

Tel: (11) 3271-5608 - Fax: (11) 3271-5716

E-mail: kenkohirose@uol.com.br

PC Liberdade

パソコンのことなら 何でもおまかせ

Vila Mariana に移転しました!

(11) 98558-7552 / (11) 2359-2178

パソコンのことなら 何でもおまかせ

Vila Mariana に移転しました!

(11) 98558-7552 / (11) 2359-2178

パソコンのことなら 何でもおまかせ

Vila Mariana に移転しました!

(11) 98558-7552 / (11) 2359-2178

パソコンのことなら 何でもおまかせ

Vila Mariana に移転しました!

(11) 98558-7552 / (11) 2359-2178

パソコンのことなら 何でもおまかせ

HANDA & HANDA - ADVOCACIA

Dr. PEDRO HANDA

Rua da Glória, 332 - sala 51

Liberdade - São Paulo - SP

Tel. 3271-0806 - Cel. 98208-3650

ATENDO EM JAPONÊS

Dr. PEDRO HANDA

Rua da Glória, 332 - sala 51

Liberdade - São Paulo - SP

Tel. 3271-0806 - Cel. 98208-3650

ATENDO EM JAPONÊS

Dr. PEDRO HANDA

Rua da Glória, 332 - sala 51

Liberdade - São Paulo - SP

